

きょう ほん 今日もたべた？本ごはん



としょかん 図書館だより

とうごうしょうがっこう 東郷小学校

へいせい ねん がつごう 平成28年 6月号

目標冊数
めざして！



梅雨の晴れ間がうれしく

あまみちほう ぜんこく いちばんはや 奄美地方は全国で一番早く、5月16日に梅雨入りしましたね。梅雨に入ると雨ばかりで、外で遊ばなくていやだなあと思っている人もいますが、外にちよつと目をむけてみると、降り続く雨に濡れたあじさいの花が、ひととき美しく見えます。

“梅雨”は生きものにとって、水をたくわえるための大切な時期です。こんなときには、みなさんも本を読んで心にたっぷり栄養をたくわえましょう。雨が

つづ なが ほん シリーズもの ほん か 部屋でゆったりとリラックスした気持ちで本を読んで過ごすのもいいですよ♪

おしらせ

- ◎ 6月の図書室お休みの日：毎週火曜日と1・9・16・23日
- ★ 6/8（水）は移動図書の日です★
- ☆ 今月のスペシャルデーは17日！4さつ借りられます☆
- ◎ 前期図書委員8名が決まりました。本の貸し出しや返却等の活動を行います。10月までよろしくお願ひします。

がつ 6月の詩

朝から大きな口あけて
たのんでお弟子に してもらい

ピアノの先生の 家に来た
おや げろろつく
おや げろろつく

交通巡査に 道きいて
みやげの菜の花 手にかかえ

村から町へと やって来た
おや げろろつく
おや げろろつく

あぜみちこえて 川こえて
ある日カエルが おもいたち

カエルがうたえば

雨のふる日の 歌でした
おや げろろつく
おや げろろつく

昔なつかし ふるさとの
はれの舞台で うたうのは

はれの舞台に たちました
おや げろろつく
おや げろろつく

そのうちお歌も うまくなり

毎日 おけいこドレミハソ
おや げろろつく
おや げろろつく

この詩は、「めだかの学校」の作詞をした「茶木 滋」の詩です。





6月

今月のいいね!

今月は“鳥”の本を集めてみました☆!

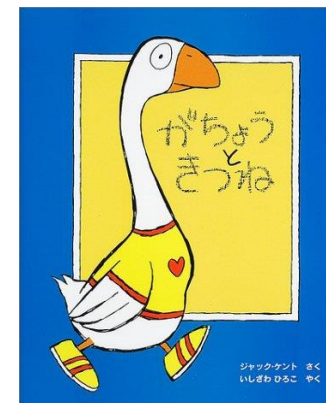


『がちょうときつね』

ジャック・ケント 作/石沢泰子 訳/リブリオ出版

うぬぼれ屋のきつねは、気のいいがちょうをばかにしていますが、がちょうの注意を無視して、災難にあうのはいつもきつね。そのたびにがちょうに助けられ…。

気持ちがやさしくなる1冊☆



『むく鳥のゆめ』

浜田廣介 作/網中いづる 絵/集英社

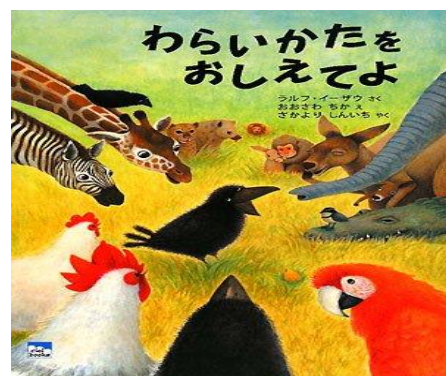
もうこの世になくなってしまった母さん鳥を、葉の木のほらで待ち続けるむく鳥の子ども。ある雪の夜、子どもの鳥がみた夢は……。優しさを育む日本の名作!



『わらいかたをおしえてよ』

ラルフ・イーザウ 作/おおさわちか 絵/長崎出版

心から笑えば輝く羽を手に入れることができる。と知ったカラスの子・ブラックスは“わらいかた”を教えてもらうため旅にでることに…。世界を旅しながら、たくさんの動物たちと出会い、成長していく子ガラスの姿をいきいきと描きます。



『カラス』

とだこうしろう 作・絵/戸田デザイン研究室

すみかだった山の自然をうばわれ、都会のゴミをあさってくらしはじめたカラスと、その姿をやさしく見守る少女のおはなし。

嫌われがちなカラスですが、彼らは悪者なのでしょうか?その原因をつくっているのは…?



『ひとりぼっちのアヒル』

きむらゆういち 作/くろだせいたろう 絵/童心社

ひとりぼっちのアヒルはどんどん自分の中に閉じこもっていきました。でも、1羽のカモと出会って…。

大切な相手と出会い、少しずつ心を開いていくアヒルとカモの心温まるおはなし。

